

SPA112およびSPA122の地域音声での発信コールコーデック選択コードの設定

目的

使用されるコーデックに関しては、オーディオ設定が異なります。コーデックはコードとデコードを参照します。これは、大きなファイルを圧縮し、コンピュータで再生可能な形式で作成するために使用されるコンピュータプログラムです。送信するためにオーディオ信号を圧縮デジタル信号に変換し、再生用の非圧縮オーディオ信号に戻す。コーデックを使用すると、インターネット経由で大きなビデオファイルやオーディオファイルをすばやく転送できます。コーデックを使用すると、受信者は送信された情報を正確に再現できます。

このドキュメントの目的は、SPA112およびSPA122で発信コールコーデック選択コードを設定することです。

該当するデバイス

- ・ SPA112
- ・ SPA122

[Software Version]

- ・ 1.3.2 (014)

発信コールコーデックの設定

ステップ1:Phone Adapter Configuration Utilityにadminとしてログインし、[Voice] > [Regional]を選択します。[地域]ページが開きます。

Regional

Call Progress Tones

Dial Tone:	350@-19,440@-19;10(*0/1+2)
Second Dial Tone:	420@-19,520@-19;10(*0/1+2)
Outside Dial Tone:	420@-16;10(*0/1)
Prompt Tone:	520@-19,620@-19;10(*0/1+2)
Busy Tone:	480@-19,620@-19;10(.5/.5/1+2)
Reorder Tone:	480@-19,620@-19;10(.25/.25/1+2)
Off Hook Warning Tone:	480@-10,620@0;10(.125/.125/1+2)
Ring Back Tone:	440@-19,480@-19;*(2/4/1+2)
Ring Back 2 Tone:	440@-19,480@-19;*(1/1/1+2)
Confirm Tone:	600@-16;1(.25/.25/1)
SIT1 Tone:	985@-16,1428@-16,1777@-16;20(.380/0/1,.380/0/2,.380/0/3,0/4/0)
SIT2 Tone:	914@-16,1371@-16,1777@-16;20(.274/0/1,.274/0/2,.380/0/3,0/4/0)
SIT3 Tone:	914@-16,1371@-16,1777@-16;20(.380/0/1,.380/0/2,.380/0/3,0/4/0)
SIT4 Tone:	985@-16,1371@-16,1777@-16;20(.380/0/1,.274/0/2,.380/0/3,0/4/0)
MWI Dial Tone:	350@-19,440@-19;2(.1/.1/1+2);10(*0/1+2)
Cfwd Dial Tone:	350@-19,440@-19;2(.2/.2/1+2);10(*0/1+2)
Holding Tone:	600@-19;*(.1/.1/1,.1/.1/1,.1/9.5/1)

Submit Cancel Refresh

ステップ2:[Outbound Call Codec Selection Codes]領域までスクロールダウンします。[G711uコードを優先]フィールドに値を入力します。これは、G.711uをコールの優先コーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*017110です。G711uはコンパンドに使用されます。コンパンドは周波数のバランスを取るために使用され、大きな周波数を持つ信号を低い周波数で送信できるようにするツールです。μ-law符号化では、14ビットの符号付きリニアオーディオが入力として取り込まれ、その大きさを32増やし、8ビット値に変換します。

Outbound Call Codec Selection Codes			
Prefer G711u Code:	<input type="text" value="*017110"/>	Force G711u Code:	<input type="text" value="*027110"/>
Prefer G711a Code:	<input type="text" value="*017111"/>	Force G711a Code:	<input type="text" value="*027111"/>
Prefer G726r32 Code:	<input type="text" value="*0172632"/>	Force G726r32 Code:	<input type="text" value="*0272632"/>
Prefer G729a Code:	<input type="text" value="*01729"/>	Force G729a Code:	<input type="text" value="*02729"/>

ステップ3:[Force G711u Code]フィールドの値を入力してください。これは、G.711uをコールに使用できる唯一のコーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*027110です。

ステップ4:[G711aコードの優先]フィールドに値を入力します。これは、G.711aをコールの優先コーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*017111です。G711aは圧縮に使用されます。A-lawエンコーディングは、13ビットの符号付きリニアオーディオを取り、8ビット値に変換します。

ステップ5:[Force G711a Code]フィールドに値を入力します。これは、G.711aをコールに使用できる唯一のコーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*027111です。

ステップ6:[G726r32コードの優先]フィールドに値を入力します。これは、G.726r32をコールの優先コーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*0172632です。G726-32は電話ネットワークのトランクで使用され、32 Kbit/sの送信音声レートを伝送します。

ステップ7:[Force G726r32 Code]フィールドの値を入力します。これは、G.726r32をコールに使用できる唯一のコーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*0272632です。

ステップ8:[G729a Codeの優先]フィールドに値を入力します。これは、G.729aをコールの優先コーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*01729です。G729aはオーディオデータ圧縮に使用されます。G729aは、デジタル音声で10ミリ秒の packets で圧縮します。

ステップ9:[Force G729a Code]フィールドに値を入力します。これは、G.729aをコールに使用できる唯一のコーデックにするためのダイヤルプレフィックスです。デフォルト設定は*02729です。

ステップ10:[送信(Submit)]をクリックして変更を送信します。